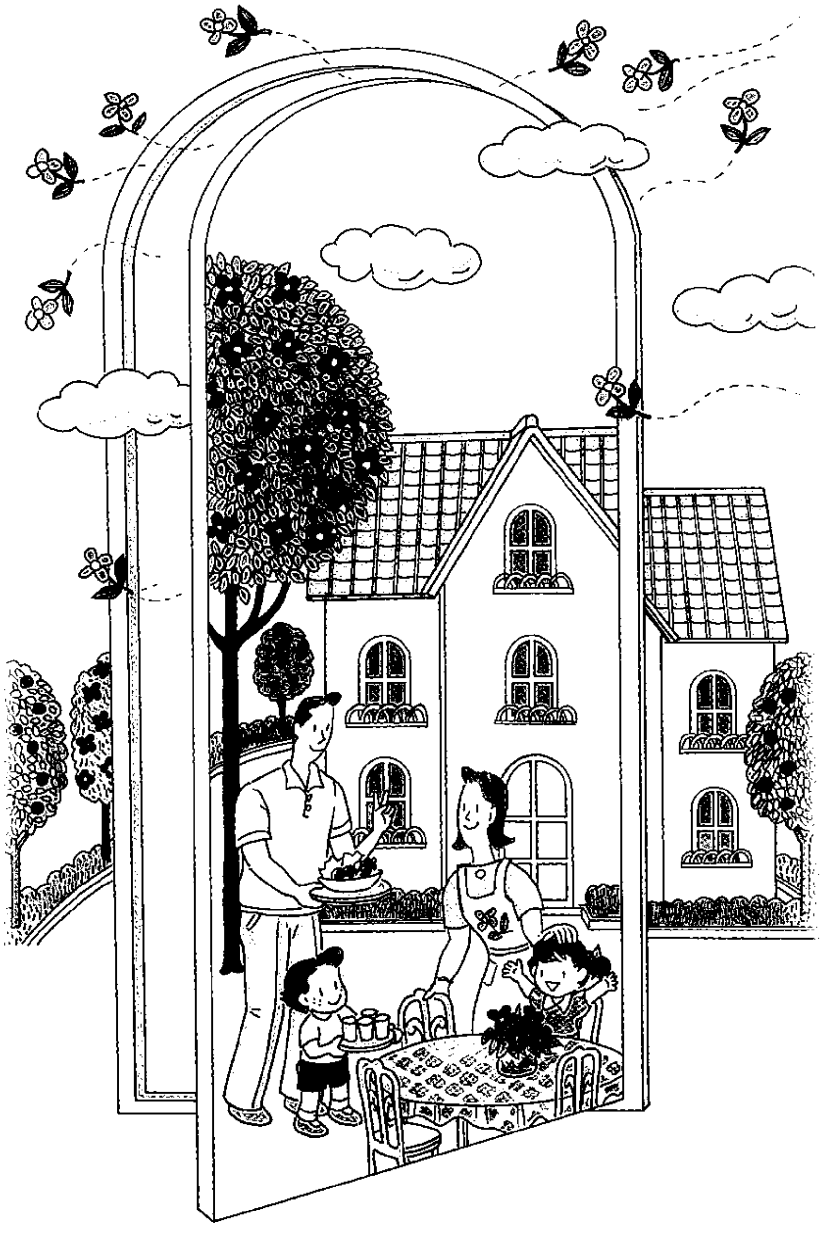
MITSUBISHI

冷房・暖房兼用天井カセット形(インバーター)

三菱ハウジングエアコン

MLZ-GX28JS・MLZ-GX40JS
MLZ-GX32JS・MLZ-GX50JS
MLZ-GX36RS

取扱説明書



この製品は国内用ですので日本国外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

お使いになる前に

安全のために必ず守ること ……22
各部のなまえ……2
リモコンの操作早見表……3
運転前の準備……4

運転のしかた

通常の運転をしたい……6
風速や風向を変えたい……8

上手な使いかた

冷房の省エネ運転をしたい ……10
タイマー運転を使いたい ……11
リモコンが使えないとき ……12

マルチエアコンについて

マルチエアコンとは ……12
ご使用上の注意 ……13

お手入れ・困ったときに

フィルターの掃除・交換と吸込グリルの開け・閉めのしかた 14
吸込グリルの掃除・取外し・取付けかた 16
故障かな？と思ったら ……17
もう一度お確かめください ……18
設置・点検・移設 ……19
保証とアフターサービス ……20
長期間ご使用にならないとき ……20
仕様／付属品 ……24

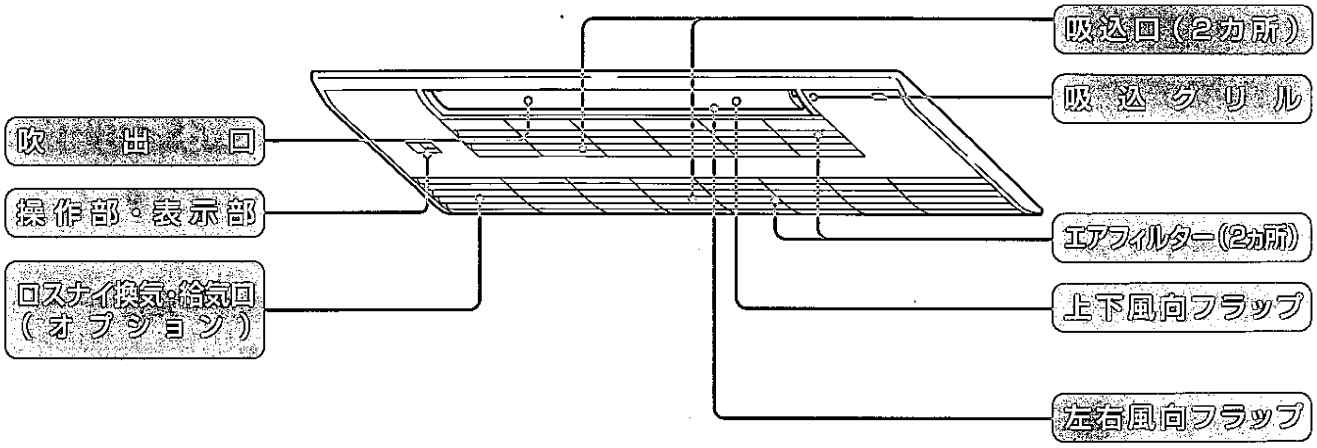
SAVE

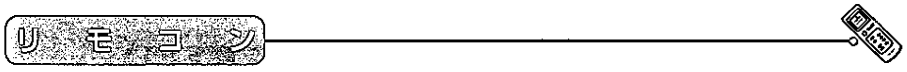
省エネで 守る環境 豊かな暮らし

このたびは三菱電機ハウジングエアコンをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
●ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」等の記入を確かめて販売店からお受取りのうえ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

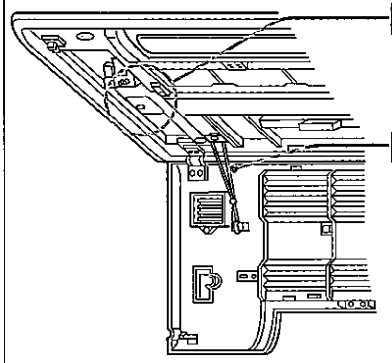
各部のなまえ

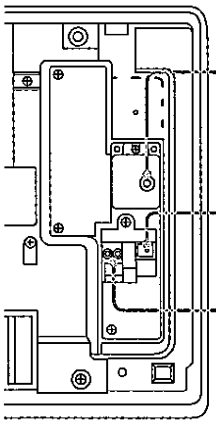
○室　内　機



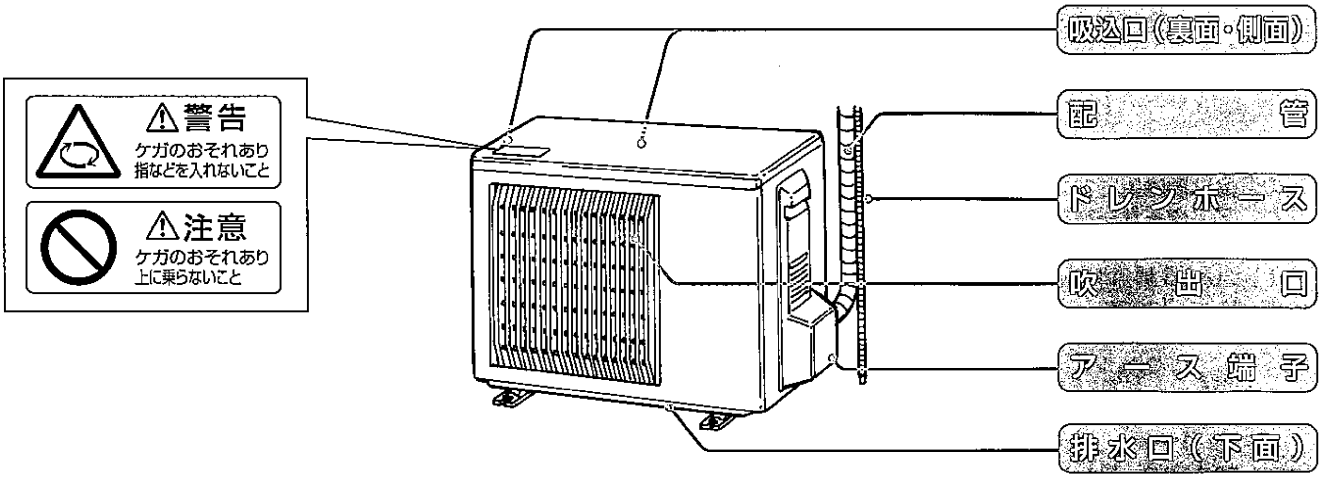


操作部・表示部　吸込グリルを開ける。

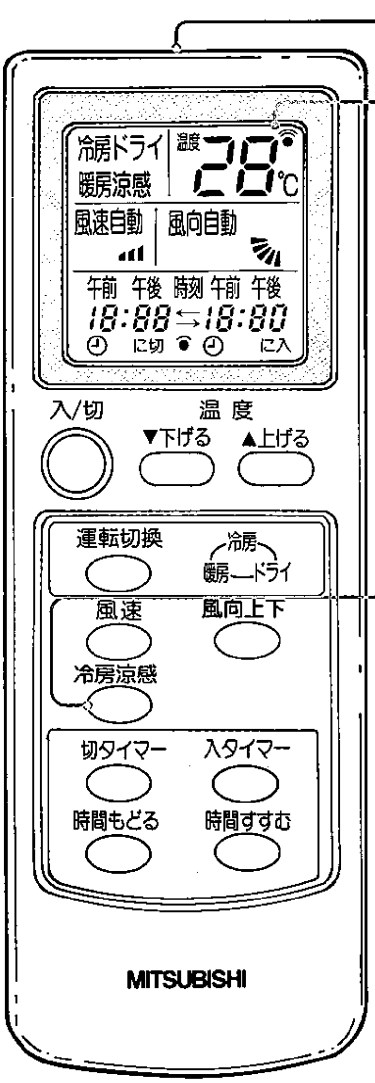


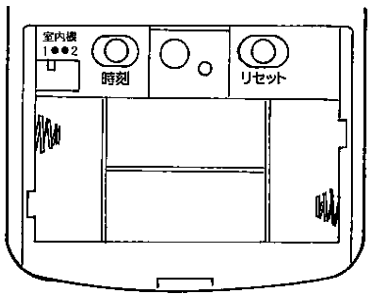


○室　外　機

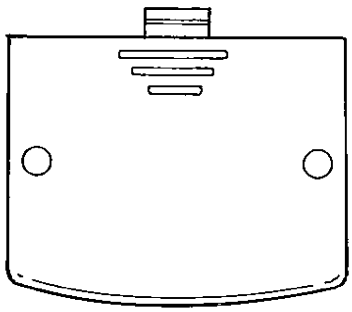


リモコンの操作早見表





裏ブタをはずす



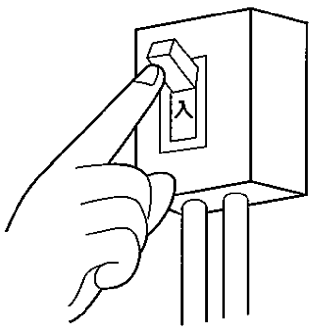
こんな運転をしたい・・・	使うボタンと手順	ページ
通常の運転をしたい（簡単な操作）		6
電源 入/切 を押した後、下記の操作を行ってください。		
冷房、ドライ、暖房運転をしたい	運転切換 1回押すごとに下記の順で変わります。 冷房 → ドライ → 暖房	
設定温度を変えたい	下げたい… ▼下げる　上げたい… ▲上げる	
冷房涼感運転をしたい		10
電源 入/切 を押した後、運転切換 で冷房運転に合わせて……		
冷房の省エネ運転をしたい	冷房涼感 もう一度押すと冷房運転に戻ります。	
風の強さ、方向を変えたい		8〜9
風の強さを変えたい	風速 1回押すごとに自動→弱→中→強	
上下風向フラップの風向きを変えたい	風向上下 1回押すごとに自動→5つの方向に変わります。	
タイマー運転をしたい、その他		5、11
切タイマー運転をしたい 入タイマー運転をしたい	切タイマー → 時間もどる・時間すすむ 入タイマー → 時間もどる・時間すすむ	
現在時刻を合わせたい	時刻 → 時間もどる・時間すすむ → 時刻	
部屋に2台室内機を設置し、1つのリモコン操作したい	1･･2	
初期設定に戻したい	リセット	

運転前の準備

ハウジングエアコンの据付けは販売店におまかせください。

○室　内　機

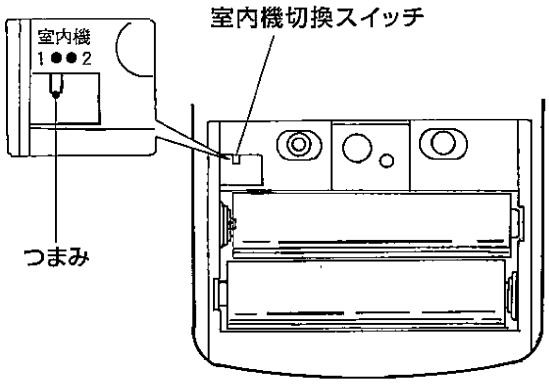
ブレーカーを入にする。



○室内機切換

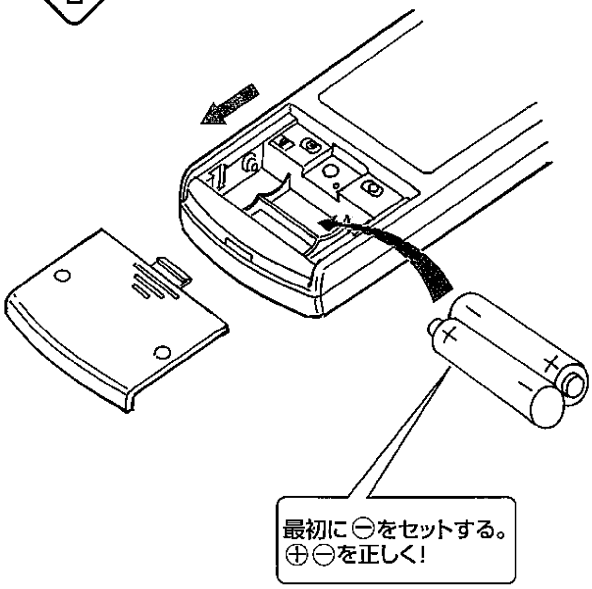
同じ部屋または近接する部屋に、2台室内機を設置する場合に、1つのリモコンで1台のエアコンのみを操作できるように設定することができます。室内機とリモコンのそれぞれに切換スイッチがありますので、設定する場合は販売店にご相談ください。

工場出荷時は室内機1側にしてあります。

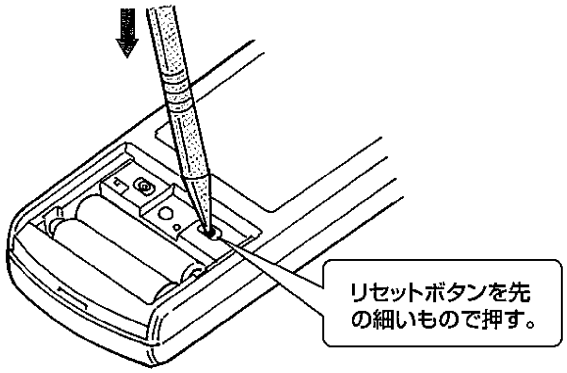


○リモコン

① 裏ブタを開け、乾電池を入れる。



② リセットボタンを押して、裏ブタを取付ける。

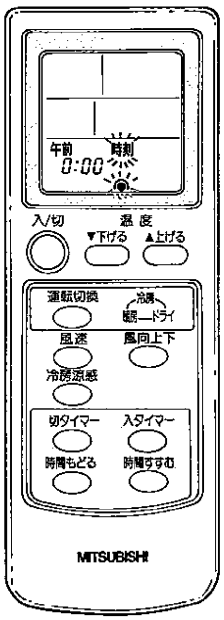


■リセットボタンを強く押しすぎないように注意してください。

■乾電池を交換したら、必ずリセットボタンを押して、現在時刻を合わせてください。(5ページ)

○リモコン（現在時刻の合わせかた）

現在時刻を合わせないとタイマー運転ができません。



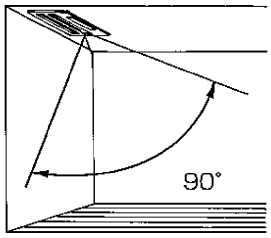
① 裏ブタを開けて、○時刻を押す。

② 時間もどる ○ ・ 時間すすむ ○ を押して、現在時刻を合わせる。

③ ○時刻を押して、裏ブタを取付ける。

リモコンの取扱い

●信号の届く範囲は室内機の正面に向けて直線距離で約6m以内です。



●リモコンの信号が室内機に届くと“ピッ”“ピー”の受信音と運転モニターランプで運転状態をお知らせします。
●運転中は“ピッ”と鳴り、運転モニターランプが一回点滅します。
●停止するときは“ピー”と鳴り、運転モニターランプが消灯します。
●リモコンを壁に取付けるときは…
お部屋の照明を点灯し、○入/切を押して、室内機が“ピッ”と鳴る位置にリモコンホルダーを取付けてください。
●リモコンを落としたり、投げたり、水などをかけたりしないでください。故障の原因になります。
●リモコンを受信しない時は、18ページの「リモコンを受信しない」の内容をお確かめください。

乾電池について

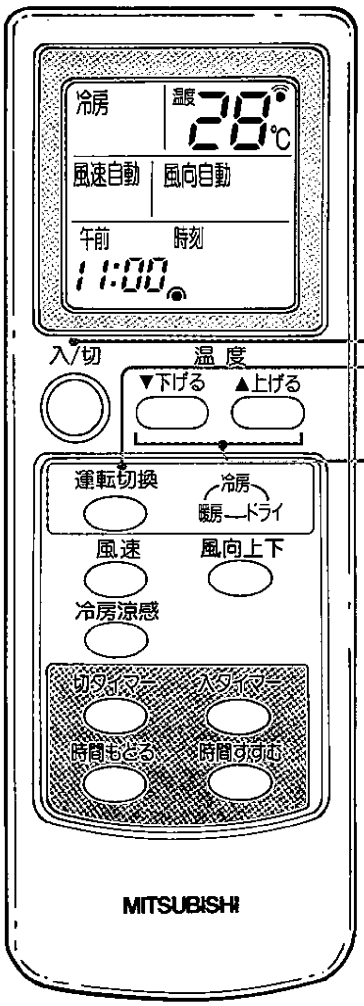
■乾電池の交換目安
信号が届きにくくなったり、表示がうすくなったりしたら、2本とも新しいアルカリ単4形乾電池（LR03）と交換してください。
●アルカリ乾電池の寿命は約1年間です。
マンガン乾電池を使用すると誤動作することがありますので使用しないでください。付属の乾電池は最初にお使いいただくために用意しているもので1年に満たないうちに消耗することがあります。
■お願い
●液漏れによる故障をさけるために、長期間ご使用にならないときは乾電池を全部リモコンから取出してください。
●充電式乾電池は電圧が異なり、誤作動の原因になりますので使用しないでください。
●乾電池がお手元にない場合は応急運転をご使用ください。（12ページ）

⚠注意 乾電池取扱い

●交換は2本とも新しい同種のものにする。
●分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しない。
●乾電池は充電しない。
●乾電池の溶液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流す。また眼に入ったときは、きれいな水で洗った後、ただちに医師の治療を受けてください。

通常の運転をしたい

運転内容を選び、温度を調整できます。



○ 冷房・ドライ・暖房を選びたいとき

① 入/切 ○ を押す。

乾電池交換直後は必ず冷房から始まります。

② 運転切換 ○ を押して、運転の内容を選ぶ。

1回押すごとに下記の順で変わります。

冷房 → ドライ → 暖房

ドライ運転のとき

■温度調節はできません。
■室温をやや下げる運転をしています。
■除湿運転を開始すると室温を正しく検知するため送風運転を約3分間行い、室外機の運転を開始します。その間風速は変更できません。
■リモコンの設定温度は消えます。

○ 温度を変えたいとき（冷房・暖房時）

温度を下げたいとき ▼下げる ○ を押す。

温度を上げたいとき ▲上げる ○ を押す。

■1回押すごとに1℃変えられます。

リモコンの設定温度範囲は16℃～31℃です。

温度のおすすめ範囲	冷房26℃～28℃
	暖房22℃～24℃

停止するときは 入/切 ○ を押す。

1度セットすると次からは 入/切 ○ を押すだけで、同じ内容の運転ができます。

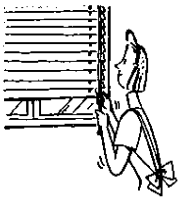
お知らせ

■リモコンのボタンを押すと室内機から"ピッ"という受信音がします。音がしないときは操作をやり直してください。

知っとく情報

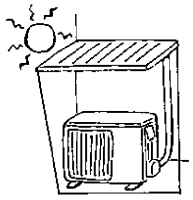
冷房 冷房の効率をよくする工夫

①窓を閉めブラインドをおろすと日射量が減り、冷房効果が高くなります。



②窓ガラスに市販されている熱線しゃへいフィルムをはると、室内に入る熱量が減ります。

③室外機に日光があたらないように工夫すると省エネになります。

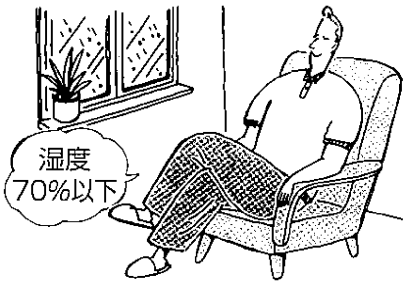


暖房 健康的な暖かさは外気との温度差がポイント

暖房運転をするときの設定温度は、外気温との差があまり大きくならないようにすることです。地域差がありますが、平均的には大体22℃～24℃位に設定するのがよいでしょう。

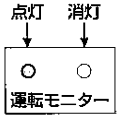
ドライ 人間に心地よい湿度の分岐点

人間がムシムシすると感じるときは、空気中に含まれている水蒸気が多い状態です。湿度は温度や風との関係がありますが人間にとって快適と感じる湿度条件は夏で60%～75%、冬では55%～70%程度といわれています。



室内機の表示内容

室内機の左側についている運転モニターランプが運転中の状態を表示します。

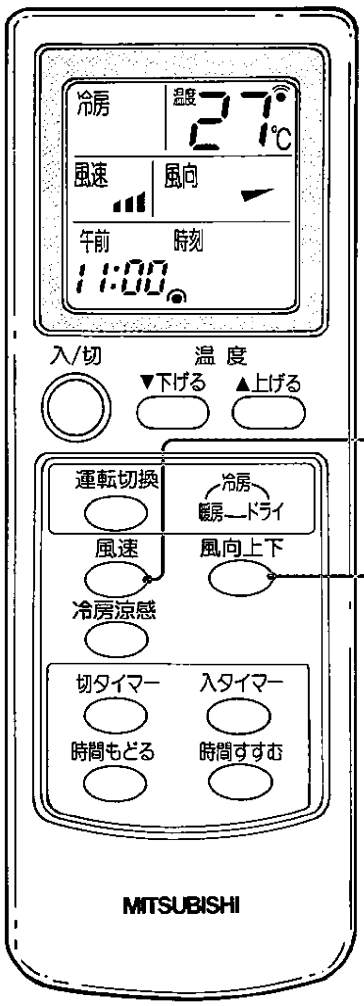


運転モニターランプの表示について

表　示	状　態	目標温度と室温の差
○　◎	目標温度に向かってエアコンが運転中であることを示します。 目標温度になるまで、しばらくお待ちください。	約2℃以上
◎　○	お部屋の温度が目標に近づいたことを示します。	約2℃以下

風速や風向を変えたい

風速や風向をお好みに合わせて選べます。



○風速を変えたいとき

風速 ○ を押す。

1回押すごとに

自動 → (弱) → (中) → (強)

の順に変わります。

○上下の風向を変えたいとき

風向上下 ○ を押す。

1回押すごとに

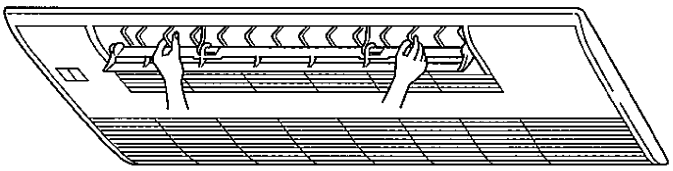
自動 → (1) → (2) → (3) → (4) → (5)

の順に変わります。

■運転中は上下風向フラップを手で動かさないでください。
故障の原因になります。

○左右の風向を変えるとき

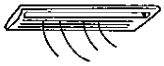
手動により左右風向フラップを動かしてください。



調整中は運転を始める前に行ってください。
運転中は上下風向フラップが自動的に動くことがあるため、手をはさまれることがあります。

冷房ケ峰からの伝言板

上下風向を上手に使って、お好みの運転



風向自動では冷房運転は水平吹出し、暖房運転は下吹出し

●冷気は上から下に下がり、暖気は下から上に上がります。そこでお部屋の快適性を保つため上下の風向を自動的に設定しています。

上下風向のおすすめ範囲

●冷房、ドライ …… (1) ～ (2)　暖房 …… (3) ～ (5)

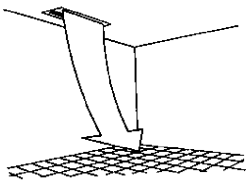
暖房運転開始時や運転中、上下風向フラップが水平吹出しに変化

●吹出す風の温度が低いとき、身体に直接冷たい風があたるのを防ぐため、下吹出しから水平吹出しに変化します。吹出す風が暖かくなると元の下吹出しに戻ります。

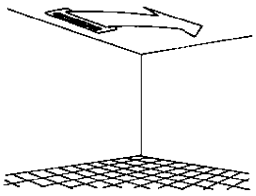
風向自動について

◆風向上下を自動にすると、運転内容によって上下風向フラップの位置が自動的に最適な位置に決定され、効果的な運転を行います。

(1)暖房時
- 下吹出しにします。



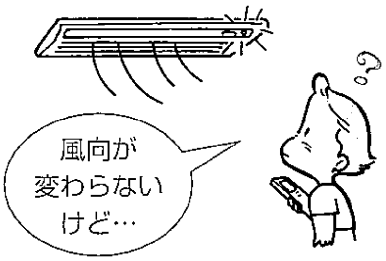
(2)冷房・ドライ時
- 水平吹出しにします。



運転開始時、吹出し空気温度が低いとき、
または霜取運転時は水平吹出しになります。

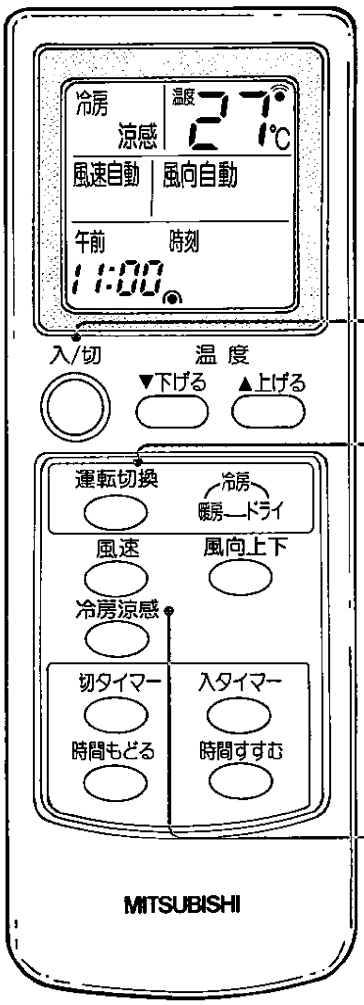
お知らせ

■上下風向調節はリモコンで操作してください。
運転中に上下風向フラップを手で動かすと故障の原因になります。
■暖房運転開始時、吹出し空気温度が低いとき、または霜取運転時は自動的に水平吹出しになります。
■以下の場合、リモコンで風向が変えられません。
(室内機からは"ピッ"という受信音はしますが、上下風向フラップは水平吹出しのまま動かないかもしくは全開になったあと水平吹出しに戻ります。)
①暖房運転開始時で自動的に水平吹出しになっているとき
②暖房運転時で吹き出し空気温度が低くて自動的に水平吹出しになっているとき
③霜取運転時で自動的に水平吹出しになっているとき



冷房の省エネ運転をしたい

風を上下に変化させ、ひかえ目な温度で健康的な冷房を行います。



○省エネ運転をしたいとき

1. 入/切 ○ を押す。
2. 運転切換 ○ を押して、冷房を選ぶ。
3. 冷房涼感 ○ を押す。

■設定温度は自動的に約2℃上がります。
■風を上下に自動的に変化させます。

解除するときは
もう一度 冷房涼感 ○ を押す。

風向上下 ○ を押しても、解除します。

霧ヶ峰からの伝言板

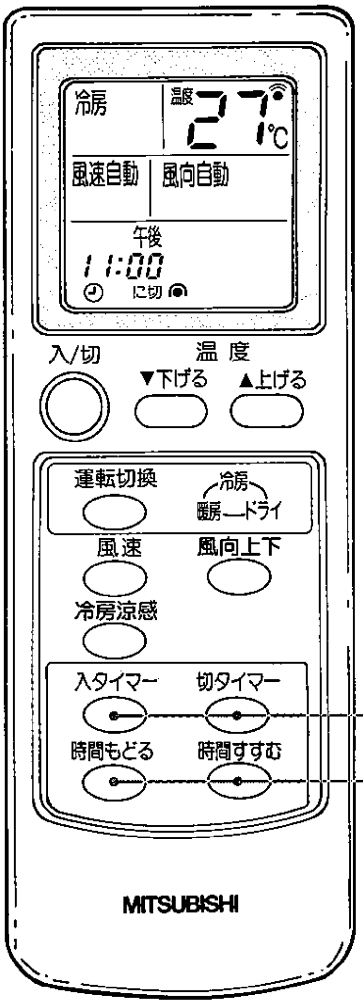
冷房涼感で身体に
やさしい省エネ運転

省エネ効果を高める
●風をときどき送ることで涼しさを増し、設定温度を2℃上げても同じ涼しさを維持します。

快適性を高める
●上下風向は、水平・下向き方向に一定時間止めて、やわらかな風を送ります。
吹出し温度が高い場合は下吹き時間が長く、吹出し温度が低い場合は水平時間が長くなります。
冷房涼感運転中はエアコンが自動的に風向きをコントロールしているので上下の風向きを変えることができません。
風向上下 ○ を押すと冷房涼感運転を解除します。

タイマー運転を使いたい

おやすみ前、帰宅したとき、起きるときに合わせて、時刻をセットすると便利です。



切タイマー・入タイマーをセットしたいとき

現在時刻が合っていることを確認してください。

① 切タイマー ○ または 入タイマー ○ を押す。

■タイマー設定時に室内機が“ピッ”と鳴ることを確認してください。

② 時間もどる ○ ・ 時間すすむ ○ を押して、予約したい時刻に合わせる。

■10分単位で変わり、押し続けると早送りします。
■設定時刻になると、入タイマーのときは運転を開始し、切タイマーのときは、停止します。
■入タイマーセット時は、室内機の運転モニターランプが点灯してエアコンが停止状態となり、予約時刻になると運転を開始します。

解除するときは 時間もどる ○ または 時間すすむ ○ を押す。

■現在時刻が表示され、予約は解除されます。
■タイマー予約中または予約後に 入/切 ◎ を押すとタイマー予約が取消され、すべての運転がとまります。

入タイマーと切タイマーを組合せて使うとき

例／午後11:00に停止。翌朝の午前6:00に運転を開始するとき。(現在時刻は午後10:00)

① 運転中に 切タイマー ○ を押す。

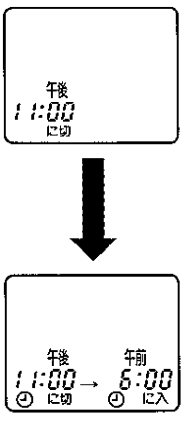
室内機が“ピッ”と鳴ることを確認してください。

② 時間もどる ○ ・ 時間すすむ ○ を押して、午後11：00にする。

③ 続けて 入タイマー ○ を押す。

室内機が“ピッ”と鳴ることを確認してください。

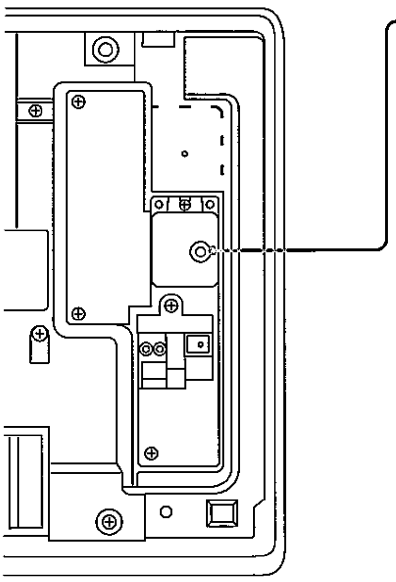
④ 時間もどる ○ ・ 時間すすむ ○ を押して、午前6：00にする。



■タイマー時刻の早い方からタイマーがはたらきます。
■↑↓表示は、切タイマー、入タイマーのはたらく順序を表わします。
■タイマーの予約時刻になったときにリモコンからの信号が室内機に届かないと予約時刻がずれることがあります。(最大10分程)タイマー運転中もリモコンからの信号が室内機に届く所にリモコンを置いてください。

リモコンが使えないとき

応急運転　リモコンの乾電池が切れたり、リモコンが故障したときには、室内機の応急運転スイッチを使って応急運転ができます。

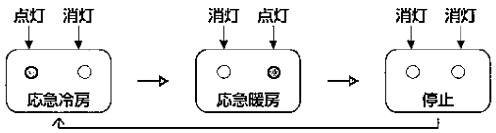


○応急運転するとき

応急運転スイッチを押す。

1回押すごとに
応急冷房 → 応急暖房 → 停止
の順に変わります。

室内機の運転モニターランプを用いて運転内容を表示します。



停止するときは応急運転スイッチを押して「停止」にする。

運転内容は右のようになります。
ただし、最初の約30分間は温度調節がはたらかず連続運転になり、風速は（強）になります。

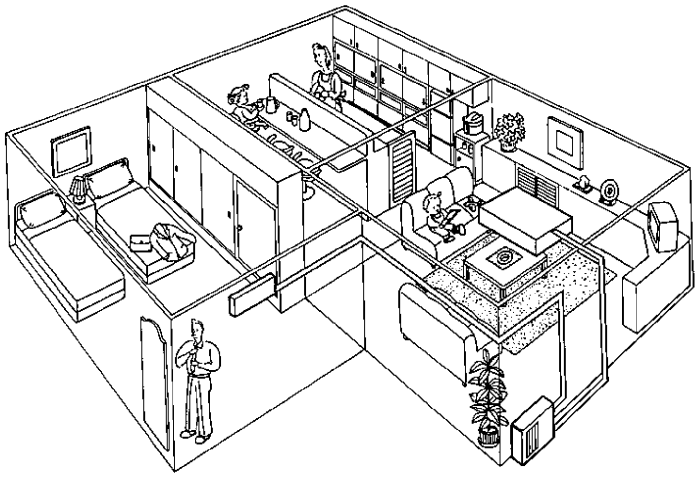
運転内容	冷房	暖房
設定温度	24℃	24℃
風速	（中）	（中）
上下風向フラップ	自動	自動

マルチエアコンとは

インバーターマルチエアコンは、複数台の室内機を1台の室外機に接続して運転できるエアコンです。組み合わせた室内機は、すべて同時運転可能です。ただし、1台の室内機で冷房・ドライ運転、他の室内機で暖房運転という使い方はできません。

同時運転について

●室内機を同時に運転するときは、室外機の能力範囲内で運転するため、室内機1台あたりの能力は1台運転するときよりも低下する場合があります。
●お部屋があまり冷えない、または暖まらないときは、室外機の能力範囲内で運転を行ってください。
●同時運転するときの能力については、室外機に同梱している「三菱ハウジングエアコンシステムマルチ仕様表」を参照してください。

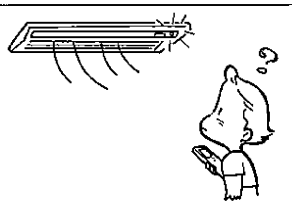
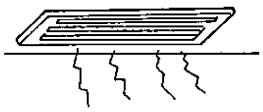
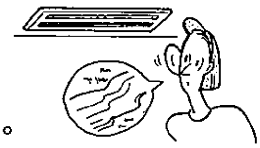


ご使用上の注意

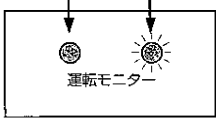
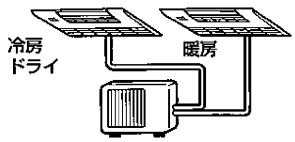
ご使用上の注意

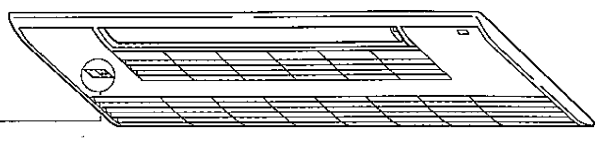
気をつけましょう。	どうして
1台の室内機で冷房運転、他の室内機で暖房運転という使い方はできません。	■最初に運転した室内機の運転が優先されるため、あとから運転を始めようとした室内機は運転を始めません。
冷房・ドライ運転終了後に、他の室内機で暖房運転する場合は、冷房・ドライ運転をしていた室内機を設定温度16℃の暖房にして30分程運転を行ってください。	■冷房・ドライ運転していた室内機に露がつく可能性があります。

故障かな？と思ったら

故障かな？	お答えします（故障ではありません）
暖房したときにすぐ風が吹出ない。 	■十分に暖かな風をお届けするため準備中ですのでそのままお待ちください。 ■霜取運転中に新たに室内機の運転を開始しますと霜取運転中は待機し、霜取運転終了後に暖房運転を開始しますのでそのままお待ちください。
停止中の室内機からモーター音と水をかきまぜるような音がする。 	■室内機内部にたまった除湿水を室外に排出するためです。 自動的に停止しますので、そのままお待ちください。
停止中の室内機が暖かい。 停止中の室内機から水の流れるような音がする。 	■停止中の室内機にも少しですが、冷媒を流しているためです。

こんな表示が出たら

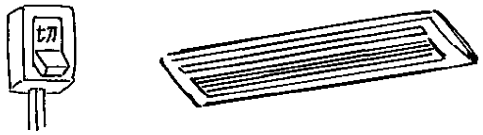
こんなときは	各室内機の運転内容を確認してください	お答えします
点灯　点滅 	冷房・ドライ運転と暖房運転とがある場合 	■他の室内機と運転内容を合わせた後、いったん室内機を停止させてから再度運転を行ってください。



フィルターの掃除・交換と吸込グリルの開け・閉めのしかた

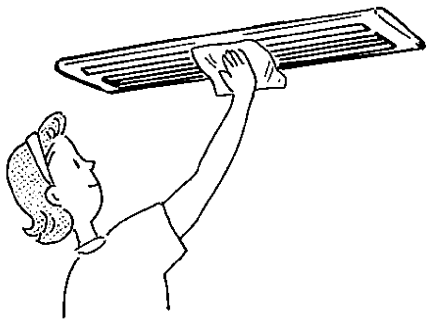
○お手入れの前に

運転を停止し、ブレーカーを切る。

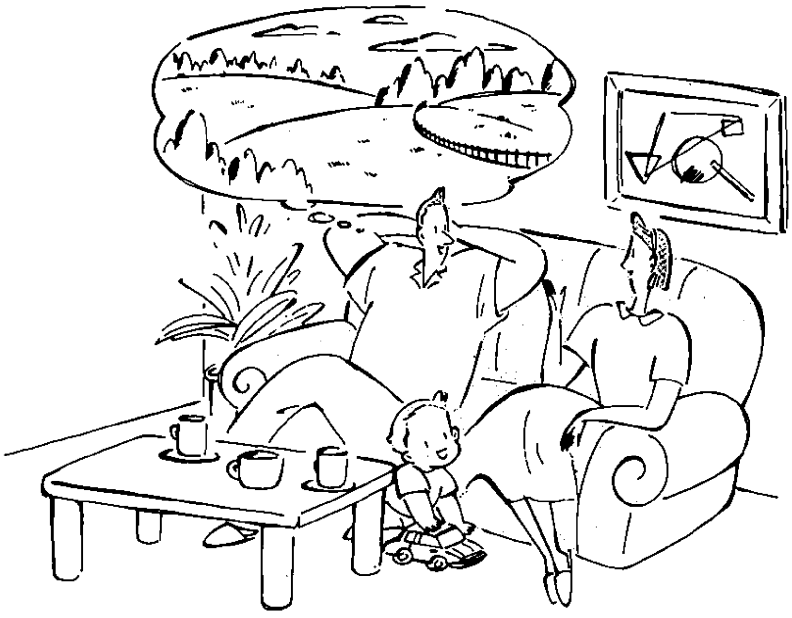


室内機・リモコンの掃除

やわらかい布でからぶき。



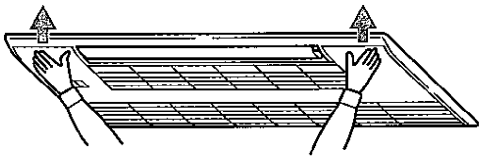
ガソリン・ベンジン・シンナー・磨き粉は製品をいためるので、使わない。



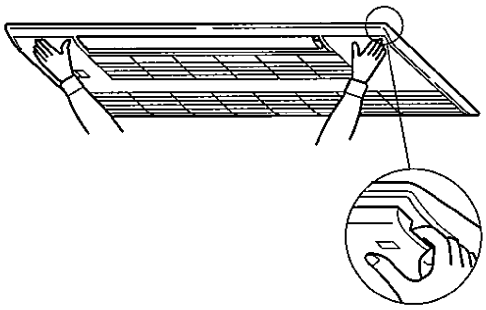
○ 吸込グリルの開け・閉めのしかた

吸込グリルの開けかた

① 吸込グリルの PUSH 部分を押す。



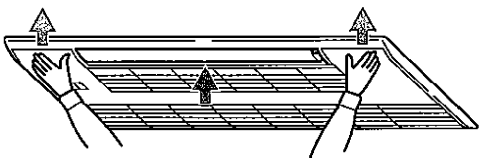
② カチッと音がしたら、吸込グリルの両端のつまみに指をそえて下に引く。



吸込グリルの閉めかた

① 吸込グリルを閉めてください。磁石により仮固定されます。

② 吸込グリルの PUSH 部分をカチッと音がするまで押す。

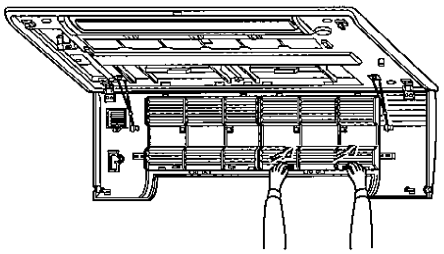


■しっかり閉まっていることを確認してください。閉まらない場合は、再度吸込グリルを開けてやり直してください。
■吸込グリルから落下防止用ヒモが出ていないことを確認してください。
■矢印の3箇所を押してください。

○ エアフィルターの掃除（2週間に1度が目安）

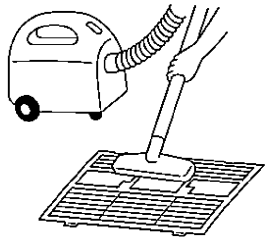
① エアフィルターを取外す。

■エアフィルターの取手をつまみ上にあげてから手前に引き出してください。



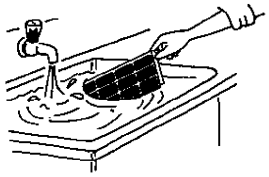
② 取外したエアフィルターのホコリを掃除機で吸取るか、水洗いする。

■汚れがひどいときは、中性洗剤をとかしたぬるま湯ですすいでください。
■熱い湯（約50℃以上）で洗うと、変形することがあります。



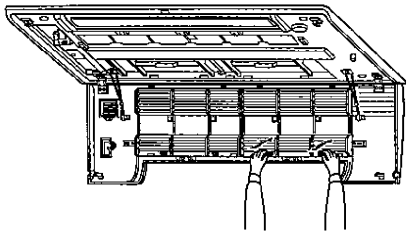
③ 水洗いをしたあと、日陰でよく乾かす。

■エアフィルターは直射日光や直接火にあてて乾かさないでください。



④ エアフィルターを取付ける。

■エアフィルターの取手をつまみ、取外したときと逆の手順で取付けてください。

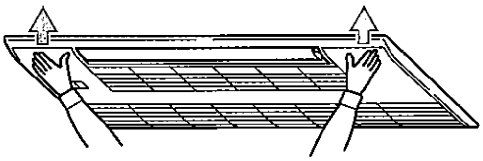


吸込グリルの掃除・取外し・取付けかた

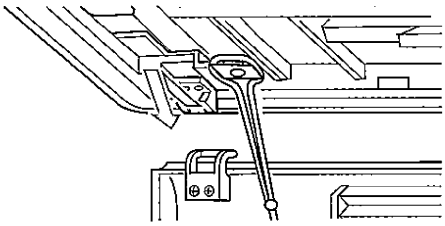
○吸込グリルの掃除と取外し・取付けかた

吸込グリルの取外しかた

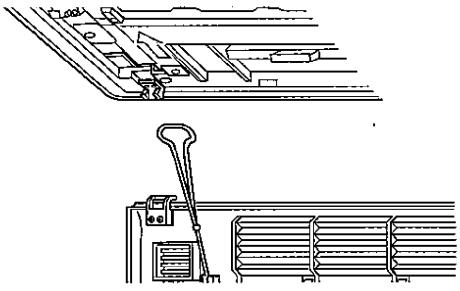
① 吸込グリルの PUSH 部分を押して、カチッと音がしたら吸込グリルの両端のつまみに指をそえて下に引く。(詳しくは15ページ)



② 吸込グリル取付部を手前に強く引く。

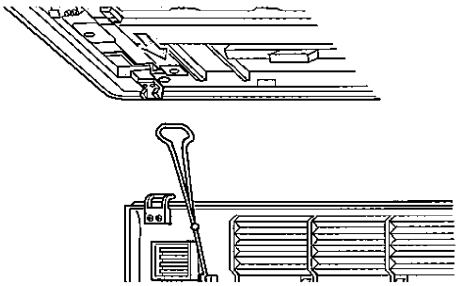


③ 吸込グリルの落下防止用ヒモを取外す。

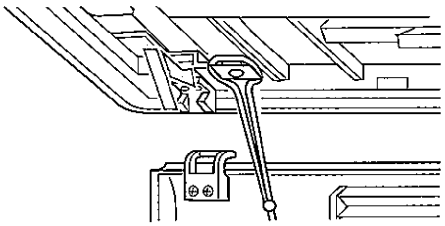


吸込グリルの取付けかた

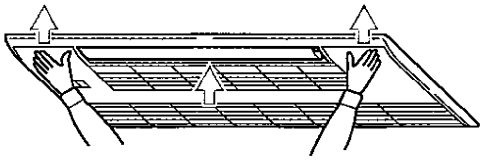
① 吸込グリルの落下防止用ヒモを取付ける。



② 吸込グリルの取付部を取付ける。



③ 吸込グリルの PUSH 部分をカチッと音がするまで押す。(詳しくは15ページ)
吸込グリルから落下防止用ヒモが出ていないことを確認する。



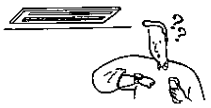
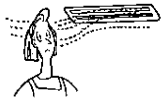
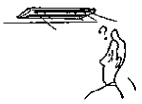
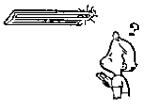
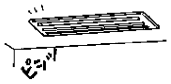
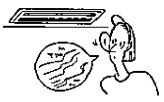
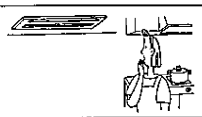
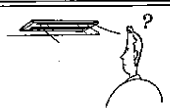
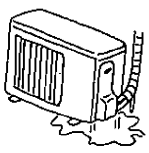
ご注意 矢印の3箇所を押してください。

取外して吸込グリルを水洗いする

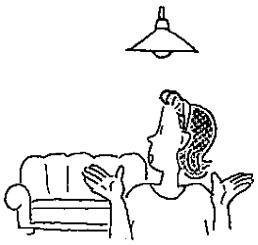
■やわらかい布で軽くふくように洗ってください。水洗いのあとは、やわらかい布で水分をふきとって陰干ししてください。
■台所用洗剤(中性洗剤)を使うときは、洗剤が残らないよう、よく水洗いしてください。
■たわしやスポンジの硬い面などで洗うと傷がつくので使わないでください。
■長時間(約2時間以上)温水や水につけておかないでください。直射日光やストーブなどで乾燥させないでください。
変形や変色の原因となります。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。こんなときは故障ではありません。

	故障かな？	お答えします。(故障ではありません)
止まる	再運転にしても、3分間ほど動かない。 	■3分たてば運転します。 マイコンの指示で止まっています。 そのままお待ちください。
止まる	暖房運転にしたとき、すぐに風が吹出さない。	■十分に暖かな風をお届けするため準備中です。 そのままお待ちください。
止まる	暖房運転中、10分ほど運転が止まる。	■室外機についた霜をとかしています。 (霜取運転)長くて10分で終了しますのでそのままお待ちください。(外気温度が低く、湿度が高いときに霜がつきます。)
風	エアコンからの風がにおう。 	■エアコンが壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んだにおいを吸込んで、風を吹出すためです。 エアコンの掃除をおすすめします。
風	風向が途中で変わる。 	■暖房運転時の吹出し空気温度が低いとき、または霜取運転中は自動的に水平吹出しになります。
風	リモコンで風向が変えられない。 	■暖房運転開始時、暖房運転時の吹出し空気温度が低いとき、または霜取運転中という理由で水平吹出しになっているときは、リモコンで風向は変えられません。
音	“ピシッ”という音がする。 	■温度変化でパネルなどが膨張・収縮してこすれる音です。
音	ドライ運転・冷房運転中、室内機からモーター音と水をかきまぜるような音がする。	■ドライ運転・冷房運転では室内機内部にたまった除湿水を室外へ排水するためのモーター音、排水音がします。
音	水の流れるような音がする。 	■エアコン内部の冷媒が流れている音です。
音	ときどき“ブシュ”という音がする。	■エアコン内部の冷媒の流れが切換わるときの音です。
音	冷房・ドライ運転停止時、室内機から“ゴボッ”という音がする。	■天井内のドレン配管からドレン水がもどるためです。
冷えない	よく冷えない。 	■換気扇やガスコンロを使用する部屋では、冷房負荷が大きくなり、冷えが悪い場合があります。 ■外気温が高いとき、冷えが悪い場合があります。
その他	室内機の吹出口から霧が出る。 	■部屋の空気中の水分が、エアコンから吹出した冷たい風で急速に冷やされ霧状になるためです。
その他	室外機から水または水蒸気が出る。 	■冷房時に、冷えた配管や配管接続部に水滴がつき、滴下するためです。 ■暖房時に、霜取り運転でとけた水または水蒸気が出るためです。 ■暖房時に、熱交換器についた水が滴下するためです。 故障ではありませんが、濡れてお困りの場合はお買上げの販売店へ排水工事のご相談をお願いします。なお一部寒冷地では室外機氷結のおそれがあり、工事ができない場合があります。

もう一度お確かめください

こんなとき	お確かめください。
動かない。	■ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか。 ■入タイマーの設定になっていませんか。（11ページ） ■リモコンの室内機切換スイッチは正しく設定されていますか。（4ページ）
よく冷えない、 暖まらない。	■温度の調節が適切になっていますか。（6ページ） ■室外機の能力以上で室内機を複数台同時に運転していませんか。（12ページ） ■エアフィルターが汚れていませんか。（15ページ） ■室内外機の吹出口・吸込口をふさいでいませんか。
リモコンの表示がでない、 表示がうすい。 リモコンを受信しない。	■乾電池が消耗していませんか。（5ページ） ■乾電池の取付けが（+）（−）逆になっていませんか。（4ページ） ■市販のリモコン収納ボックスにテレビやビデオのリモコンを重ねて収納されるとボタンが押されたままになり、エアコンのリモコンを受信しないことがあります。ボタンが押されたままにならないように収納してください。
停電があったとき。 	■エアコンは停止したままです。 通電後、もう一度リモコンの 入/切 ◯ を押してください。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、「お買上げの販売店」（21ページ）までご相談ください。

運転モニターランプが点滅するときは運転を停止し、「お買上げの販売店」にご相談ください。
以下のような場合には、運転を停止し、「お買上げの販売店」にご相談ください。

■室内機から水が漏れるとき。

■電子式点灯方式の蛍光灯（インバーター蛍光灯など）がある部屋ではリモコンからの信号を受けつけない場合があります。

■電波の弱い地域では、テレビ・ラジオなどにノイズが入る場合があります。その場合は増幅器などの取付けをおすすめします。

お願い

■雷が鳴り出したら、早目に運転を止め、ブレーカーを「切」にしてください。電気部品が損傷することがあります。

設置・点検・移設

「安全のために必ず守ること」（22，23ページ）をご確認ください。

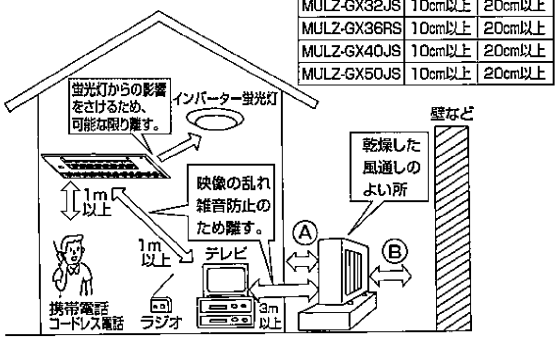
据付場所について

以下の場所への据付けはさけてください。

■可燃性ガスの漏れるおそれのある所
■高周波機器、無線機器などがある所
■機械油が多い所
■海浜地区など塩分が多い所
■温泉地などや硫化ガスが発生する所
■油の飛散る、油煙のたちこめる所
■積雪により室外機がふさがれる所
■クレーン車、船舶など移動するものへの設置
※室内機からの排水は、水はけのよい所にしてください。
※風通しが悪くショートサイクルが起きやすい所では、冷暖房能力および消費電力が10%程度悪化する場合があります。その場合吹出ダクト（別売部品）をお使いになると、冷暖房能力および消費電力の改善が図れます。

テレビ・ラジオのアンテナとエアコンは3m以上離してください。
電波の弱い地域では前記の距離を離してもテレビ・ラジオなどにノイズが入る場合があります。その場合はノイズが入らなくなるまで離してください。

室外機形名	Ⓐ	Ⓑ
MULZ-GX28JS	10cm以上	20cm以上
MULZ-GX32JS	10cm以上	20cm以上
MULZ-GX36RS	10cm以上	20cm以上
MULZ-GX40JS	10cm以上	20cm以上
MULZ-GX50JS	10cm以上	20cm以上



電気工事についての注意

■電源は必ずエアコン専用回路にしてください。
■ブレーカー容量は必ず守ってください。
100V用機種はAC100Vで、200V用機種はAC200Vで使用してください。

運転音にも配慮を

■据付けにあたってはエアコンの重量に十分に耐え、振動が増大しない場所を選んでください。
■室外機の吹出口からの温風や、運転音が隣家の迷惑にならない場所を選んでください。
■室外機の吹出口近くには物を置かないでください。
機能低下や運転音増大のもとになります。
■使用中、異常音がする場合は、「お買上げの販売店」にご相談ください。

移設は専門業者へ依頼

■増改築・引越しのためエアコンを取外したり、再据付けする場合は、専門の技術や工事が必要になります。

点検整備のおすすめ

■エアコンを数シーズン使用すると、内部が汚れて性能が低下することがあります。
また、ゴミやほこりなどにより、においが発生したり、ドレンホースなどの排水経路のつまりにより室内機から水漏れすることがあります。
通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。
点検整備及び費用は「お買上げの販売店」にご相談ください。

エアコンの内部洗浄について

■市販のエアコン洗浄剤を使用すると、ドレンホースなどの排水経路のつまりによる水漏れや電気品などの故障の原因となる可能性があります。
また、ケガや感電などの危険がありますのでエアコン内部洗浄をご希望されるかたは、お近くの「お買上げ販売店」・「修理前の相談や修理を依頼する場合のご相談窓口」にお申し付けください。

⚠警告

■エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、お買上げの販売店にご相談ください。
冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービスマンに確認してください。
■エアコンに使用される冷媒そのものは安全です。
冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると有害な生成物が発生する原因となります。

なお、ご不明な点があるときは「お買上げ販売店」にご相談ください。

保証とアフターサービス

保証書（別添付）

■保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。
■内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間…お買上げ日から1年間。
（ただし、冷媒回路については5年間です。）

補修用性能部品の保有期間は

■当社は、このルームエアコンの補修用性能部品を製造打切り後9年保有しています。
■補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

『故障かな？と思ったら』（17ページ）**『もう一度お確かめください』**（18ページ）**『マルチエアコンとは』**（12ページ）**『ご使用上の注意』**（13ページ）に従ってお調べください。なお、不具合があるときは、必ずブレーカーを「切」にしてから、「お買上げの販売店」にご連絡ください。

■保証期間中は
修理に際しては、保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。
■保証期間がすぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
修理料金は技術料＋部品代＋（出張料）などで構成されています。
■ご連絡いただきたい内容

1.品名エアコン
2.形名（リモコン形名）
3.お買上げ年・月・日
4.故障内容
できるだけ具体的に
5.ご住所・お名前・電話番号・近所の目印なども

廃棄時に注意が必要です

家電リサイクル法ではお客さまがご使用済みのルームエアコンを廃却される場合は収集の運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められます。

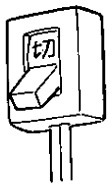
長期間ご使用にならないとき

●長期間使用しないとき

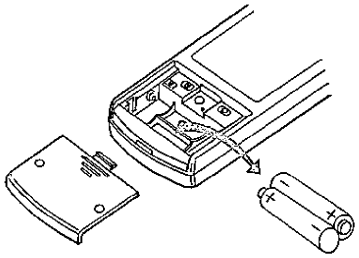
① 3～4時間、送風運転してエアコン内部を乾燥させる。

※送風運転するには、設定温度を一番高くして通常運転（冷房）にします。（6ページ）

② ブレーカーを「切」に。

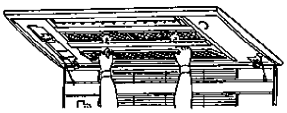


③ リモコンから乾電池を取出す。

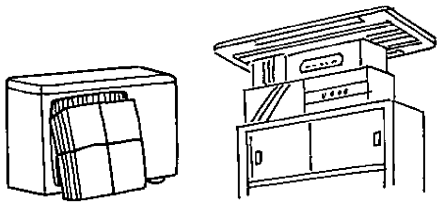


●再度使い始めるとき

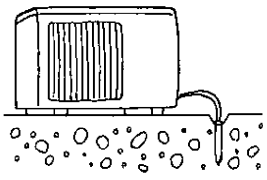
① エアフィルターを掃除し、室内機に取付ける。
（エアフィルターの取付けかたは15ページを参照）



② 室内外機の吹出口・吸込口をふさいでいないことを確認する。



③ アース線がはずれていないことを確認する。室内機側に取付けてある場合があります。



保証とアフターサービス

ご不明な点や修理に関するご相談　まずは、お買上げの販売店へ

⇩ 転居などでお買上げの販売店へご依頼できない場合

修理前の相談や修理を依頼する場合のご相談窓口

受付時間 365日24時間

北海道地区

札　幌 (011)890-7520
札幌市厚別区大谷地東 2-1-18

旭　川 (0166)26-5580
旭川市曙1条 8-1-4

北　見 (0157)25-7045
北見市並木町 500-5

釧　路 (0154)24-1355
釧路市喜多町 2-25

帯　広 (0155)35-3111
帯広市西15条南 14-1

苫小牧 (0144)55-1114
苫小牧市明野新町 2-1-18

小　樽 (0134)33-3380
小樽市緑 2-28-22

函　館 (0138)49-0345
函館市西桔梗町 589-57

東北地区

青　森 (017)773-8381
青森市大字野木字野尻 37-184

弘　前 (0172)32-6535
弘前市大字青山 4-20-3

八　戸 (0178)28-8544
八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8

盛　岡 (019)637-7454
盛岡市羽場13地割 30-11

水　沢 (0197)25-4511
水沢市卸町 2-3

仙　台 (022)238-1773
仙台市若林区大和町 2-18-23

気仙沼 (0226)23-8485
気仙沼市田中前 2-9-2

石　巻 (0225)95-9111
石巻市門脇字四番谷地 16-268

古　川 (0229)24-3595
古川市米袋字大窪25-1

秋　田 (018)865-4471
秋田市八橋三和町 19-36

横　手 (0182)32-1785
横手市卸町 3-2

大　館 (0186)42-2781
大館市餅田 2-5-44

山　形 (023)624-0018
山形市大野目 2-1-21

鶴　岡 (0235)24-6161
鶴岡市上畑町 5-4

郡　山 (024)959-6543
郡山市喜久田町卸 1-76-1

会　津 (0242)27-4426
会津若松市天寧寺町 3-7

原　町 (0244)24-2842
原町市桜井町 1-173

いわき (0246)26-1822
いわき市内郷御台境町 鶴巻 75-8

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県
茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県
山梨県・長野県・新潟県

フロントセンター東京
東京都世田谷区池尻 3-10-3

フリーダイヤル
0120-56-8634

通常電話番号（携帯電話対応）
(03) 3424-1111

FAX
(03) 3424-1115

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県
兵庫県・京都府・滋賀県
愛知県・三重県・岐阜県・静岡県
石川県・富山県・福井県・広島県
山口県・島根県・鳥取県・岡山県
香川県・徳島県・高知県・愛媛県

フロントセンター関西
大阪市北区大淀中 1-4-13

フリーダイヤル
0120-56-8634

通常電話番号（携帯電話対応）
(06) 6454-3901

FAX
(06) 6454-3900

九州地区

福　岡 (092)412-5333
福岡市博多区東那珂 3-1-21

北九州 (093)653-1231
北九州市八幡東区昭和 2-5-25

佐　賀・久留米 (0942)45-2661
久留米市東合川新町 7-20

唐　津 (0955)72-1337
唐津市東城内 6-50

長　崎 (095)843-0622
長崎市大橋町 23-4

佐世保 (0956)30-7740
佐世保市木原町 155-1

熊　本 (096)380-0211
熊本市石原町 326-1

八　代 (0965)33-5173
八代市緑町 13-1

大　分 (097)558-8803
大分市向原西 1-8-1

宮　崎 (0985)56-4900
宮崎市大字赤江字飛江田 150-1

延　岡 (0982)21-3540
延岡市惣領町 25-5

鹿児島 (099)260-2421
鹿児島市卸本町 7-17

沖　縄 (098)898-3333
宜野湾市大山 7-12-1

新製品のお買上げや使いかた・お手入れのご相談窓口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は

三菱電機お客さま相談センター
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

受付時間 365日 24時間

■全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365（無料）
いつも サンキュー 365日

■通常電話番号（携帯電話対応）03-3414-9655
■FAX 03-3413-4049

■ご相談対応　平　日 9：00～19：00
土・日・祝 9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K04C

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠ 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
⚠ 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■"図記号"の意味は次のとおりです。

禁　止	ぬれ手禁止	水ぬれ禁止
指示を守る	アース線接続	

⚠ 警告

長時間冷風をからだに直接当てたり、冷やし過ぎない

体調悪化・健康障害の原因になります。

禁止

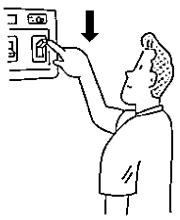
吹出口や吸込口に指や棒などを入れない

内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になります。

禁止

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して、ブレーカーを切る

異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。
お買上げの販売店または三菱電機修理相談窓口に相談してください。



ブレーカーを切る

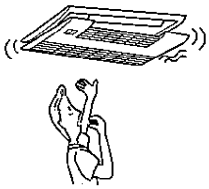
コード類を傷つけたり、加工しない

重いものを載せたり、加熱したり、加工したり、束ねたりすると破損して火災・感電の原因になります。

傷つけ禁止

吸込グリルの落下防止用ヒモは必ず取付ける

落下によるケガの原因になります。



落下防止用ヒモ取付け

修理は、お買上げの販売店または三菱電機修理相談窓口に相談する

修理に不備があると感電・火災などの原因になります。

販売店に相談

エアコンを移動再設置する場合は、お買上げの販売店または三菱電機修理相談窓口に相談する

据付けに不備があると、感電や火災などの原因になります。

販売店に相談

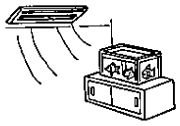
エアコンが冷えない・暖まらない場合は冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買上げの販売店に相談する
冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容をサービスマンに確認する

エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

サービスマンに確認する

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しない

品質低下または動植物への害の原因になることがあります。



使用禁止

ぬれた手でスイッチを操作しない

感電の原因になることがあります。

ぬれ手禁止

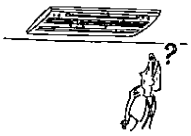
燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する

換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。

換気

マルチエアコンの場合、冷房・ドライ運転直後に、他の室内機を暖房しない

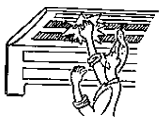
室内機に露がつきます。



設置禁止

室内機の金属部にさわらない

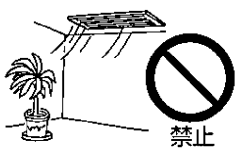
ケガの原因になります。



禁止

動植物に直接風をあてない

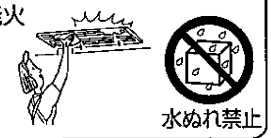
動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。



禁止

エアコンは水洗いしない

室内機内部に水が浸入して絶縁不良となり、感電・発火の原因になります。

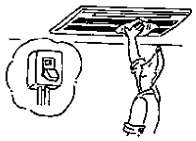


水ぬれ禁止

⚠ 注意

お手入れをするときは必ず運転を停止し、ブレーカーを切る

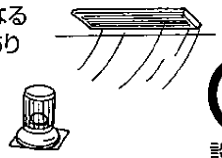
内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になることがあります。



ブレーカーを切る

エアコンの風が直接あたる所に燃焼器具を置かない

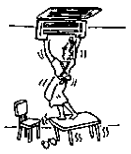
不完全燃焼の原因になることがあります。



設置禁止

吸込グリル脱着のときは不安定な台に乗らない

落下・転倒し、ケガの原因になります。



ブレーカーを切る

窓や戸の開けっぱなしなど、高湿(80%以上)で長時間運転はしない

室内機に露がつき、滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になることがあります。

運転禁止

室内外機の下に他の電気製品や家財などを置かない

水が滴下する場合があり、汚損や故障の原因になることがあります。

設置禁止

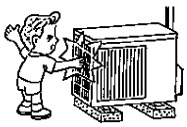
乾電池を充電・分解したり火の中に投入しない

液漏れ・破裂・発火の原因になることがあります。

禁止

室内外機の吸込口やアルミフィンにさわらない

ケガの原因になることがあります。



禁止

乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにする

古い乾電池を混ぜて使用すると発熱・液漏れ・破裂の原因になることがあります。

同種のものに

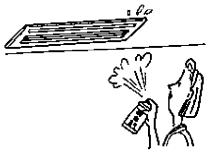
室外機の上に乗ったり、物を載せたりしない

落下・転倒によりケガの原因になることがあります。

禁止

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹きつけない

火災・変形の原因になることがあります。



使用禁止

室内機内部の洗浄はお客さま自身では行わず、必ずお買上げの販売店または三菱電機修理相談窓口に相談する

誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になることがあります。
また、洗浄剤が電気品やモータにかかると故障や発煙・発火の原因になることがあります。

販売店に相談

エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う

室内機の内部にゴミやほこりがたまって、においが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることあります。
点検整備には専門の知識と技術が必要です。
お買上げの販売店に依頼してください。

点検整備

据付時のご注意

⚠ 警告

据付けは、お買上げの販売店または専門業者に依頼する

据付けには専門の知識と技術が必要です。お客さま自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。

販売店に相談

電源は必ずエアコン専用にする

専用以外の電源を使用すると、発熱・火災の原因になります。

専用電源

可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わない

万一ガスが漏れて室外機の周囲にたまると、爆発の原因になります。

設置禁止

⚠ 注意

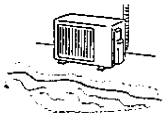
アース(接地)を確実に行う

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。
アースが不確実な場合は、故障や漏電のときに感電の原因になることがあります。

アース工事

設置場所によっては漏電ブレーカーを取付ける

漏電ブレーカーが取付けられていないと感電の原因になることがあります。



漏電ブレーカー取付け

ドレン水を確実に排水できるようにする

排水経路に不備があると、室内外機から水が滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になることがあります。

排水

異常や不具合が発生したとき

ただちに運転停止し
「お買上げの販売店」にご相談ください。(20, 21ページ)

R50
古紙配合率50%
白色度81%再生紙を使用しています

仕様／付属品

冷房・暖房兼用天井カセット形（インバーター）

仕様＼形名		MLZ-GX28JS	MLZ-GX32JS	MLZ-GX36RS	MLZ-GX40JS	MLZ-GX50JS
電源		単相200V				
冷房能力〈kW〉		2.8	3.2	3.6	4.0	5.0
冷房中間能力〈kW〉		1.5	1.7	1.9	2.1	2.6
暖房能力〈kW〉		4.0	4.5	4.8	5.6	6.7
暖房中間能力〈kW〉		2.1	2.3	2.4	2.9	3.4
消費電力〈W〉		冷房825 暖房1250	冷房1035 暖房1530	冷房1185 暖房1735	冷房1335 暖房2045	冷房2015 暖房2800
中間消費電力〈W〉		冷房315 暖房415	冷房405 暖房515	冷房440 暖房560	冷房470 暖房680	冷房705 暖房810
運転電流〈A〉		冷房4.5 暖房6.8	冷房5.6 暖房8.3	冷房6.5 暖房9.5	冷房7.4 暖房11.2	冷房11.0 暖房15.3
室内側運転音（強）〈dB〉		冷房35 暖房36	冷房38 暖房39	冷房39 暖房40	冷房39 暖房40	冷房43 暖房43
室外側運転音〈dB〉		冷房44 暖房45	冷房46 暖房46	冷房47 暖房49	冷房47 暖房49	冷房49 暖房50
冷房面積のめやす〈m²〉	鉄筋アパート南向洋室	19	22	25	28	34
	木造南向和室	13	15	16	18	23
暖房面積のめやす〈m²〉	鉄筋アパート南向洋室	18	20	22	25	30
	木造南向和室	15	16	17	20	24
質量〈kg〉		室内機15 室外機33		室内機15 室外機36		室内機15 室外機49
外形寸法〈mm〉		室内機 高さ175×幅1102×奥行360 室外機 高さ550×幅800×奥行285				室内機 高さ175×幅1102×奥行360 室外機 高さ600×幅800×奥行300
付属品		リモコン（1個）・リモコンホルダー（1個）・単4形乾電池（2本）				

- 冷房・暖房面積のめやすは、それぞれ室内機1台当たりの数値です。
- この仕様値は、JIS規格（JIS-C9612）にもとづいた数値です。
- この仕様値は、50Hz・60Hz共通です。
- リモコンで「停止」したときの室内機消費電力は約3ワットです。
- 運転音は反響の少ない無響室で測定した数値です。実際に据付けた状態で測定すると周囲の音や反響を受け表示数値より大きくなるのが普通です。
- この仕様値は、それぞれ室外機MULZ-GX28JS/GX32JS/GX36RS/GX40JS/GX50JSと接続したときの数値です。
- マルチエアコンと接続したときの仕様値、室外機の仕様については室外機に同梱している「三菱ハウジングエアコンシステムマルチ仕様表」を参照してください。

愛情点検

●長年ご使用のエアコンの点検を！

●エアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後9年です。

ご使用の際このようなことはありませんか	●こげくさい臭いがする。 ●運転音が異常に大きくなる。 ●室内機から水が漏れる。 ●漏電ブレーカーがひんぱんに落ちる。 ●その他の異常や故障がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、ブレーカーを切って必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

お買上げ販売店名	電話
お買上げ（据付）日	年　月　日

三菱電機株式会社
静岡製作所　〒422-8528　静岡市駿河区小鹿3-18-1

SG79A900H07 05/03